



**関市墓地公園
「合葬式墓地」が完成**
合葬式墓地とは、ひとつの施設の中に多くの焼骨を合同で埋蔵する形式の墓地のこと。県内の公営墓地では初めての設置となりました。



**日本オープンゴルフ選手権
優勝者へ日本刀贈呈**
市内で日本オープンゴルフ選手権競技が行われ、優勝した池田勇太選手に、刃物のまちならではの副賞として「日本刀」を贈呈しました。



チャレンジデーに関市が初参加、勝利を収める
住民総参加型のスポーツイベント「チャレンジデー」に関市が初参加。山形県鶴岡市と対戦し、見事勝利を収めました。



**国際見本市「ミラノ・サローネ」
に関の刃物を出展**
第26代藤原兼房刀匠と、スイスのデザイン会社のアトリエ・オイ社が合作した「Honsekito (ホンセキトウ)」のほか、意匠を凝らした包丁やはさみなどが展示されました。

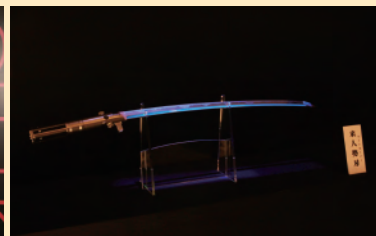
東建×刀剣展 ～五箇伝の名刀～

東建コーポレーション株式会社の左右田社長が趣味で収集された貴重な日本刀をメインに展示しました。



鉄砲伝来展

国産鉄砲を日本で初めて製造した関鍛冶・八板金兵衛清定の「伝八板金兵衛清定作火縄銃」や「ボルトガル初伝銃」のレプリカを鹿児島県西之表市から借用し展示しました。



ライトセーバーと関鍛冶展

「スター・ウォーズ/最後のジェダイ」の公開を記念して、関鍛冶とのコラボレーション企画展を開催。第25・26代 藤原兼房刀匠作の「来人勢刃(ライトセーバー)」(ライトセーバーをモチーフにした日本刀)などを展示しました。



出張!刃物まつりin金山

第50回に先駆け、愛知県の金山総合駅アスナル金山で「出張!刃物まつり」を開催。刃物の販売市やステージショー、包丁研ぎなどを行いました。



日本一の刃物のまちが誇る市内最大イベント「刃物まつり」 が50回目を迎える

刀祖・元重の遺徳をしのび、刃物産業の発展につなげようと昭和43年から始まった「刃物まつり」が50回目の節目を迎え、盛大に開催。



30年前の
カプセルを
開封!!



30年後に
向けて
カプセルを
埋設!!



タイムカプセルの開封・埋設、思い出写真& ポスター展を開催

歴代の刃物まつり告知ポスターや、まつりの様子を収めた写真を展示。掘り起こしたタイムカプセルに保存されていた当時の目玉商品や写真なども並びました。また、30年後に向けて新たなタイムカプセルを埋設しました。



**『あずきバー』の
日本刀が完成!**
市と井村屋株式会社
の「固い」絆から、
あずきバーを材料と
した日本刀が制作さ
れ、刃物まつりで展
示しました。



日本刀アイスの商品化に成功

市内の若手経営者が結成した「日本刀アイスを作る会」が、高校生発案の日本刀アイスの商品化に成功。刃物まつりでも販売され、あっという間に売り切れました。



2017
〈平成29年〉

第50回刃物まつり開催
「刃物のまち」はさらなる飛躍へ



関商工高等学校が模擬会社を設立

関商工高等学校が、模擬株式会社「Seki Shoko Company」を設立し、株主総会が開かれました。



市公認「包丁大使」を任命

包丁や料理への関心を高め、包丁の利用促進をPRする「包丁大使」を創設。料理芸人として活躍する「いけや賢二さん」(吉本興業所属)が任命されました。

- 11月 ◆ 関商工高等学校弓道場が完成
県内公営墓地で初めて「合葬式墓地」が完成
- 10月 ◆ 地域おこし協力隊が4人になる
30年後の第80回刃物まつりに向けてタイムカプセルを埋設
総合体育館のネーミングライツパートナーを募集
記念すべき「第50回刃物まつり」盛大に開催
「ライトセーバー」と関鍛冶展「関の刀匠がライトセーバーをモチーフとした日本刀「来人勢刃」を製作・展示」
関市と井村屋の固い絆により、「あずきバー」を材料にした日本刀が完成
「Morino no Chokunai」でつくる森のキーホルダーづくりを開催
日本オープンゴルフ選手権優勝者池田勇太さんへ日本刀を贈呈
NPO法人日本動物介護センターと災害時における動物救護活動に関する協定締結
県内初!中学生向けの関市英語ガイドブックを作成
関市しあわせ循環ポイント(せき商連ポイント連携)事業スタート
- 9月 ◆ 日本初!関市公認「包丁大使」任命
出張!刃物まつりin金山総合駅アスナル金山開催
第20回刃物まつりで埋設したタイムカプセルを30年ぶりに掘り起こす
関市第5次総合計画基本構想策定
幻の名刀「蛭丸」が関市へ
- 8月 ◆ 前回に引き続き、日本の人口重心地が関市となる(平成27年国勢調査)
有限会社マツオカと災害時等における応急生活物資の供給等に関する協定締結
- 7月 ◆ ひとり親家庭の子育て支援「学習支援・子ども食堂」スタート
「東建×刀剣展」五箇伝の名刀」開催
- 6月 ◆ 社会貢献と経済活動の両立で幸せの循環をつくる「せきの未来 社会貢献プロジェクト」がスタート
障がい者雇用事業「障がい者ジョブアシストわくわく」スタート
市内の若手経営者たちが「日本刀アイス」を作る会を結成し、商品化に成功
- 5月 ◆ 関商工高等学校が模擬株式会社「Seki Shoko Company」を設立
チャレンジデー2017に関市が初参加
市民参加率が関市42.1% VS 山形県鶴岡市37.8%で勝利を収める
- 4月 ◆ 世界最大規模の国際見本市「ミラノ・サローネ」に関の刃物を出展
- 2月 ◆ 関市健診受診啓発協力事業所登録証交付式

2017年(平成29年)